

2022年度

決算 のお知らせ

収入支出決算額

収入合計 30億5,313万円

支出合計 26億5,591万円

収入支出差引額 3億9,722万円

当健康保険組合の2022年度決算が2023年7月26日の組合会において、可決されました。

●2022年度決算概要

当組合は設立して3年が経過しましたが、2022年度の決算は当初予算を上回る黒字決算となりました。当初の見込みよりも被保険者数や標準報酬月額プラスによって収入増となったことが要因です。一方で、保険給付費が前年度の受診抑制の反動などから被保険者の伸びを上回る増となり、支出面も前年比で増となっています。また、高齢者医療制度への納付金はほぼ予算通りの支出ですが、重い負担となっています。

●保健事業実施状況

保健事業については、健康診断を6月から受診開始しました。受診率は被保険者・被扶養者合計で84%となり、前年よりも被保険者、被扶養者ともにアップしましたが、被扶養者の受診率は50%未満で課題が残っています。特定保健指導については11月から案内を行い、12月から指導をスタート、比較的高い申込率となりました。2023年度も工夫しながら事業を進めてまいりますので、みなさんも積極的にご活用ください。

■新型コロナによる受診控えの反動や加入者増などにより、保険給付費は予算比で増加

■黒字決算となったが、高齢者医療制度への納付金負担は重い



収入	
科目	2022年度決算額(千円)
健康保険収入	2,845,491
調整保険料収入	41,734
繰越金	100,000
その他	65,902
収入合計	3,053,127

収支差引額
397,216千円

支出	
科目	2022年度決算額(千円)
事務費	41,220
保険給付費	1,306,356
(法定給付費)	1,259,050
(付加給付費)	47,306
納付金	977,990
保健事業費	287,298
その他	43,049
支出合計	2,655,913

一般勘定

収入 30.5億円

保険料収入

みなさまと事業主からの保険料で、ほぼ予算通りの収入となりました。



支出 26.6億円



保険給付費

みなさまが病気やケガをしたときにかかった医療費や各種手当金のために支払った費用です。



納付金

高齢者医療制度を支えるために国に納付しているものです。健保財政を圧迫している大きな要因です。



保健事業費

健診や保健指導、カフェテリアプラン、各種健康キャンペーン等、みなさまの健康づくりのために支出しました。



介護勘定

収入合計 3億4,902万円

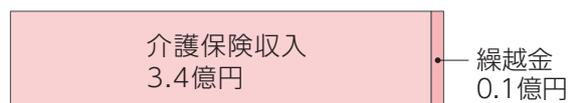
支出合計 3億1,536万円

収入支出差引額 3,366万円

介護保険料による収入と介護納付金による支出の収支差は28,612千円で黒字決算となりました。この全額を決算残金として介護準備金に積み立てています。

収入

3.5億円



支出

3.2億円



決算残金

0.3億円

0.1億円を2023年度に繰越し、残り0.2億円を介護準備金として積み立てました